

足立健康友の会

# かばら支部ニュース

第19号

2010年2月18日

Tel: 3605-5594

<http://kabara-tomonokai.kenwa.or.jp/>

## 第2回かばら支部 50名参加

### 「歌声喫茶」 地域の中に定着

2009年12月6日(日)に3階のデイサービスセンターで行い参加者は50名でした。

「歌声喫茶」成功のため1回目の参加者への電話による案内を行い、さらにかばら診療所近隣地域へ職員によって案内チラシを5000枚配布してお知らせしました。友の会かばら支部主催の診療所内で

の「歌声喫茶」は、1回目か51名の参加者、今回もほぼ同じ50名の参加者があり地域や会員さんの中に定着つつあります。

参加者の若かりしころ歌った「ホークソング」「働く者の歌」「平和の歌」「ロシア民謡」「日本の懐かしのメロデー」など矢継ぎ早のリクエストに応えたピアノ、アコ



### 看護・介護の相談会

いつ 毎月、第3木曜日10時  
どこで 小児科診察室  
普段、受診しても先生と相談する時間がなく困っていること・わからないことなど相談ができます。

3月は18日10時



ーデイオンのすばらしい演奏もあり楽しく、にぎやかなひと時を過ごすことが出来ました。

今回、50名が参加されましたが24名が初参加でした。これからも気軽に参加できる「歌声喫茶」を開催していきたいと思えます。

(実行委員 池田 國夫)

### 蒲原協議会の第一回「医療・介護相談」を行いました。

相談者は2名の方でした。

Aさん：家族の方が糖尿病で蒲原診療所に通院している。最近本人が体調管理で気をぬいているように思える。Aさんが気にして意見をすると口喧嘩のようになってしまつので受診時にアドバイスして欲しい。とのお話でした。看護師スタッフに伝え、早速、現在の状況やお気持ちを聞きながら対応させて頂いているところです。

Bさん：現在、蒲原と柳原病院に通院中。心身共に辛い時の対応についてのご相談でした。お話を伺い、薬の飲み方のアドバイスと辛い時の対処の仕方などお話ししました。また、ご本人の同意を得て柳原病院の担

当看護師にご希望を伝えました。

些細なことでもかまいません。気になる事がありましたら、気軽にお声かけ下さい。お待ちしております。蒲原診療所 看護師森倉

### いのちの山河

「豪雪・多病・貧困」の3悪を克服しようとする沢内村深澤村長が老人医療費の無料と乳幼児死亡ゼロを達成するまでの感激の映画！



3月20日(土)竹ノ塚センター  
4月14日(水)西新井ホール  
上映時間は両日も共通  
10時・2時・6時30分  
前売り1200円診療所受付迄

### 核廃絶署名を集めています。

かばら診療所玄関に回収箱を用意しました。

「核不拡散条約」検討の会議が5月に開かれます。船便で送る関係で3月8日までに回収箱に投函して下さい。家族だけでも用紙が埋まらなくても結構です。受診時やついでの時にお願いします。

# 隅田川七福神めぐり（2010年1月4日）大盛況

隅田川七福神めぐりは七福神めぐりのはじまりとい  
う。庶民のお正月の楽しみな行事でした。



2010.1.4 足立健康友の会 七福神めぐり

足立健康友の会主催  
の七福神めぐりが1月  
4日に行われました。  
七福神めぐりで少し

でも良い年になるようにと「神だ  
のみ」が増え、今年の七福神めぐ  
りは大盛況で参加者は45名にふ  
くれあがり主催者はてんてこ舞い  
かばら支部からも綾瀬地域から5



最初の集合写真を撮りました。  
バラバラにならないうちに参加者  
の集合写真を撮りました。

人と東和からひとりひとりと6人  
の参加となりました。

集合場所の東武線「堀切  
駅」。柳原病院側に集まりま  
したが線路を跨ぐ橋の上や  
土手側の駅にも大勢の人がたむろ  
している。

七福神めぐりがこんなに人気があ  
るとは思いもありませんでした。

最初の神様は多門寺の「毘沙門  
天」。初めてきたがこの寺は立派な  
境内でした。本堂の参道の中ほど  
に「平和観音」がありました。

最初のお寺さんなので大層混ん  
でいた。

観光地での集合写真で全員がそろ  
つての撮影は難しいが45人いて  
撮影者を除き44人写っていました。

毘沙門天(多門寺)、寿老神(白鬚神  
社)、福祿寿尊(百花園)、弁財天(長  
命寺)、布袋尊(弘福寺)、大黒神・  
恵比寿神(三田神社)と順に参拝し  
ました。

担当 渡辺 政次

友の会新聞の手配り者

新春、食事をかこみ交流会

いっぴくなく寒い新年ですが、今年  
も希望ある年にしようと、「下町の健  
康」の手配り者と折込参加者による、  
さわやかさん交流会を、一月十六日、  
十九名の参加で行いました。

切り立ての水仙が飾られ、手作り  
の煮物やおしんこ、お寿司などで昼  
食をとりながら、自己紹介と手配り  
の時の話を一人ひとりが発言され、  
花畑の佐藤さんは、初めての手配り  
のとき一軒ずつ手紙を入れ、電話を  
したら古タオルを持っていったほし  
いと頼まれ、信頼されていることが  
分かって、嬉しかったと、報告され  
ました。綾瀬の中石さんから、会員  
さんが夜間救急車でみさと病院へ行  
くのを断られた、どうすればいいの  
か、と質問があり、中川の平野さん  
から、班会を開いて欲しい、会員さ  
んの要求を聞いています。と話しが

ありました。その他、亡くなった会  
員さんの家の前を通ると寂しい、会  
費の受け取りをどうするのか、行事  
があれば声かけします。歩けるうち  
は続けます。など、まだまだ多くの話  
がありました。

会員さんや地域の一人暮らしの人  
たちのことが多く話しに出て、ネッ  
トワークを職員や地域の力をかりて  
作りたい、そのために会員さんに、  
声をかけよう。と話合いました。さ  
わやかさんの皆さん、体に気をつけ  
て今年もよろしく願います。あ  
りがとうございました。

担当者 田中 英人



原稿を募集しています

「私のふるさと」や「健康法」また  
は自由に想っていることを随想風に。  
200字程度、若干修正もあり得る。